

記入上の注意

実習による通学定期乗車券 購入申請書

注意事項

- ・申請は「単位修得」を目的とした実習が対象です。
- ・申請範囲は、大学に登録した「自宅最寄駅」から「実習先最寄駅」です。
- ・申請から各鉄道会社の承認まで1ヶ月程度かかります。
- ・年度をまたぐ申請はできません。
- ・原則として、申請後の取り消しはできません。

学生支援事務局記入欄				
申請書受理	鉄道会社申請	承認番号受理	承認番号通知	受付NO
/	/	/	/	

(〒・メ・手渡し)

		申請日	20	年	月	日	受付部署チェック欄			
							学部	資格		
氏名・年齢	フリガナ	学生証で確認					() 歳	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
学生番号・所属・学年	学生番号	学生証で確認		所属	学部・研究科	学年	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
		学生証で確認		学科	学科	年 (修士・博前・博後)				
【実習期間中】住所・携帯電話番号	固定	★実習期間中の住所を記入する (例) 実家から通う場合⇒実家住所 ★現住所の場合は、学生証裏の住所を確認する。					携帯番号	-	-	
申請事由	<input checked="" type="checkbox"/> 「教育実習」の単位修得 <input type="checkbox"/> 修士論文作成による単位修得 <input type="checkbox"/> 建築学専攻インターンシップ実習による単位修得 <input type="checkbox"/> その他()		<input type="checkbox"/> 卒業研究の単位修得 <input type="checkbox"/> 博士論文に関する研究							
履修科目・担当教員氏名	履修科目	3週間→A		担当教員氏名						
		2週間→B		教育実習II担当教員名(ゼミや実習先の教員名ではない)						
実習期間	20		年	月	日	~	20	年	月	日
実習先名称	所持している通学定期券が期限切れであっても、所持「有」とし券面記載の有効期限を記入する。期限後に定期券を更新する予定がある場合は、実習前に購入予定か、実習終了後に購入予定かを検討し、おおよその日付を記入する。									
実習先住所	★現住所から通う場合⇒学生証裏面の最寄り駅と同じか ★帰省先等から通う場合⇒そこからの最寄り駅か学生に確認					電話番号	-	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
自宅最寄駅(大学に登録した駅)	線	駅	実習先最寄駅	線	駅					
実習先から資金・報酬・謝礼金・交通費等の支給について	固定		無	有	※有の場合、実習用通学定期券は申請不可					
【所属キャンパス】への通学情報	大学通学定期券所持	無		有	(定期券期限: 年 月 日まで)					
	(所持する場合)期限後も定期券の更新をするか	しない		する	(購入予定日: 年 月 日【カ月					
実習期間中の住所の最寄り駅を記入する。	通学区間	駅名	⇒	⇒	⇒	⇒	大学最寄駅	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
		路線名	()	()	()	()	()	()		
【実習先】への通学情報	申請区間	駅名	⇒	⇒	⇒	⇒	実習先最寄駅	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
		路線名	()	()	()	()	()	()		
実習先までの経路において「大学通学定期券」を利用するか	しない		する	どちらかに○						
承認番号 (大学記入欄)	()		()	()	()	()	担当者印			
							学部	資格		

大学記入欄		学部事務長	学生支援事務長
ただし、他キャンパスに提出された場合は、FAX等で資格で内容確認後、学部⇒資格⇒学生部の順となる。			

2018.4改訂

- ★学生へ伝えて欲しいこと
- ・このあと、学部・学生部で確認後、交通会社に提出する。交通会社で審査した上で大学に許可が降りたら、学部から呼び出しがあるのでそこで学割証を発行し
 - ・長いと40日以上かかる事もある
 - ・この過程で問い合わせがある場合もあるので、すぐ対応できるようにしておくこと。
 - ・実習定期購入は実習開始の原則として1週間前から可能です。学割の有効期限がその前に切れないように注意すること。